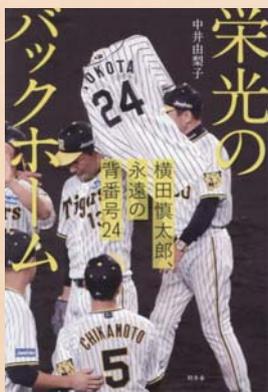


私のいちおし本

「『栄光のバックホーム』横田慎太郎、永遠の背番号24」

中井 百梨子 著



選者：銀河アリーナ 有馬 絢子

鹿児島実業高校出身の元プロ野球選手、横田慎太郎。彼は、幼い頃からプロ野球選手になることを目標に努力を重ね、その夢が叶って阪神タイガースに入団しました。しかし志半ばで病に倒れてしまいます。どんなに辛い治療も、野球に復活したいという強い気持ちで乗り越え、引退試合で見たプレーは「奇跡のバックホーム」と呼ばれ多くの人に感動をもたらしましたが、引退後、2023年の阪神タイガースの優勝を見届けることなく、28歳の生涯を終えました。

この本は、病室でともに寝泊りをしながら看病を続けた、母まなみさんとの対話をもとに母親の目線で書かれています。

生前、横田選手は“夢や目標は病より強い”と生きる目標を失わなかったそうです。「当たり前」は当たり前じゃない。普段の何気ない生活が本当に幸せだ、ということをおこの本は気づかせてくれました。

現在映画化もされており映画も本も感動！間違いなしの作品です。ぜひ、読んでみてください。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

3本足の保護猫ふくは、  
運送会社の広報部長

石黒 謙吾 写真・文

運送会社横で瀕死の状態で保護されて8年、今やエース社員に昇格！インスタフォロワー16万人の3本足の保護猫・ふく。能登支援のトラックドライバーを見送る日々。つらかったことを乗り越え猫と人に深い絆が生まれた。ふくがいたから入社してきた女性社員、能登地震被災で入社した社員も。涙あり、笑いあり、癒しあり。美しい写真と感動のストーリー、インスタのクソツと笑える雰囲気为一体になった本。



【文化センター図書室】

【一般】

中村哲 対談集 人・水・命

中村 哲／他 著

ハンセン病診療やアフガニスタンを含む無医地区の医療、井戸掘削、用水路建設、農業復興などに尽力した故・中村哲医師。井上ひさし、池澤夏樹、養老孟司、鶴見俊輔ら、その活動に共鳴した各界の識者との対談をまとめる。



【児童】

真昼にも星が光ると知ったのは

梨屋 アリエ 作

みんなから変わっていると言われる中2の少女・夏鈴は、盲ろうの青年に出会い…。親友ができたことをきっかけに、様々な人たちと知り合い、「友だちとは?」「障害とは?」と考えを深めていく物語。



【児童】

おいしいお米をつくりたい!

谷本 雄治 著

小学生で農家に弟子入りし、米づくりを始めたゆうちゃん。害虫とのたたかい、おそいかかる台風をのりこえ、目標の300キロを達成できるのか? 完全無農薬・天日干しにこだわるゆうちゃんの挑戦と地域の人々との交流を描く



その他の新刊

【一般】変な地図

雨穴 著

暁星

湊 かなえ 著

【児童】きぼーる

キボリノコンノ 作

わすれぼんたくん

柴田 ケイコ 作・絵

その他の新刊

【一般】スマホ依存がわかる本 ゲーム、ギャンブル、SNS依存から抜け出す

樋口 進 監修

クイーンと殺人とアリス

金子 玲介 著

【児童】大人も知らない? 仏像のふしぎ事典

田中 ひろみ 著

さくらがさいた

あまん きみこ 作／鎌田 暢子 絵